

しまねの森林

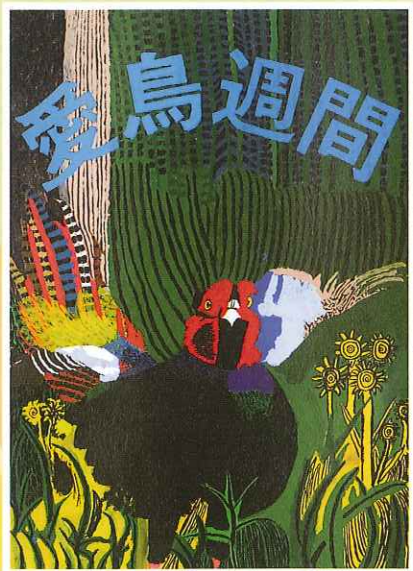
NO. 19

平成22年4月号
通巻259号



- 2 **森林のたより**
島根県の森林・林業の現状と将来
森林整備課 森林計画グループ
- 4 **森林のトピックス①**
この春 林業で働く新社会人をサポート!
～新規林業就業者確保特別支援事業～
林業課 森林組合・担い手育成スタッフ
- 5 **森林のトピックス②**
ナラ枯れから森林を守る
森林整備課 森林育成・間伐グループ
- 6 **ズームアップ**
県央地域における提案型集約化施業の取り組み
西部農林振興センター県央事務所 林業部
- 7 **森林へ行こう!**
vol.15 馬鞍山・大平山・八重山 (雲南市・松江市)
しまねの自然
シリーズ13 カスミザクラ(霞桜/ケヤマザクラ)
- 8 **そこが知りたい シリーズ⑥**
『林業普及ブログ』ただいま情報発信中!
林業課 林業普及スタッフ
- 9 **森林の研究**
「家屋害虫」—乾燥した県産材を使って被害を回避—
中山間地域研究センター 農林技術部 森林保護育成グループ

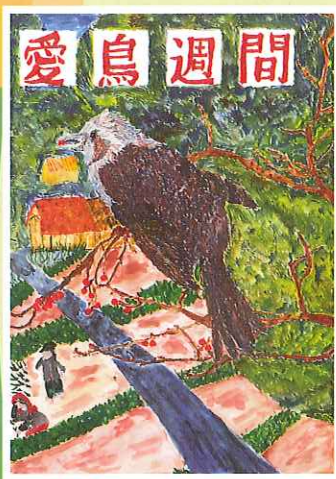
平成22年度
愛鳥週間用ポスター図案コンクール入賞作品



特選 中学校の部
(全国コンクール入選)
雲南市立木次中学校3年
野津 宏平



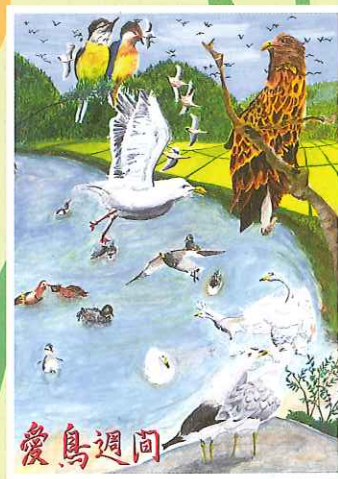
特選 小学校の部
出雲市立岐久小学校6年
柳楽 海友



特選 中学校の部
江津市立江津中学校2年
柳原佑季子



特選 高等学校の部
島根県立安来高等学校1年
増田美紗希



特選 高等学校の部
島根県立安来高等学校1年
妹尾 詠美

表紙の説明

◇平成22年度愛鳥週間用 ポスター図案コンクール 入賞作品

島根県では、県内の小中学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒を対象として、その製作過程を通じて野生鳥類についての保護思想を高めるとともに、一般県民への普及、啓発につとめることを目的として、「平成22年度愛鳥週間用ポスター図案コンクール」を実施しました。

表紙の作品は、応募のあった67校656作品の中から審査の結果選ばれた特選の5作品です。

このうち、全国コンクールにおいて、雲南市立木次中学校3年野津宏平さんの作品が入選に選ばれました。

2010 「しまねの森林」 フォトコンテスト 作品募集中

「しまねの森林」発行委員会では、島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林を多くの人々に理解して頂くために、テーマを「しまねの森林」として作品を募集しています。
(フォトコンテストの詳細は10ページのインフォメーションをご覧ください。)

島根県林業課ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

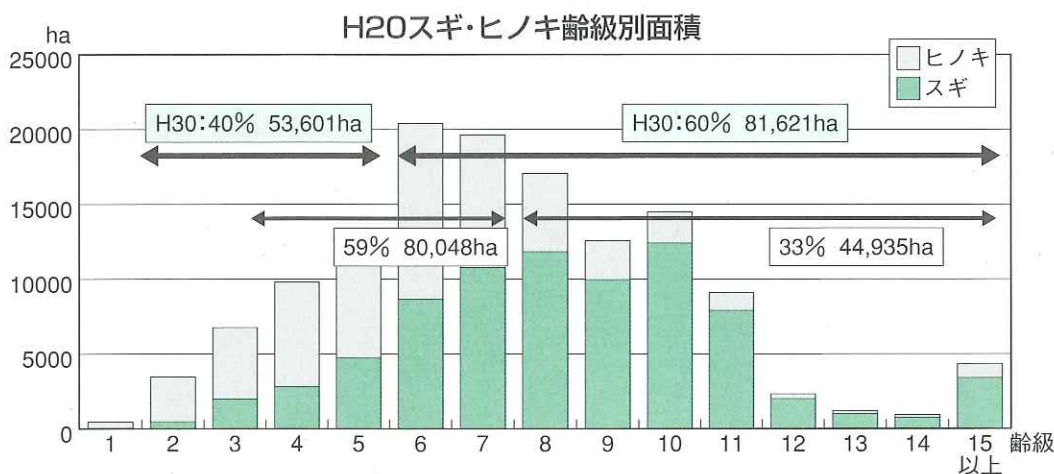
森林のたより

島根県の森林・林業の現状と将来

森林整備課 森林計画グループ

島根県には約52万ha森林があり、県土面積に占める森林の割合（林野率）は、約79%を誇る全国第3位の森林県です。この広大な森林を適正に経営・管理し、次の世代に引き継ぐことは重要な責務といえます。

本県の森林資源は、スギ・ヒノキの人工林135千haのうち4～8齢級の間伐を必要とする森林が80千haと59%を占めていることから、これまで間伐の実施を重点的に実施してきました。



一方、9齢級以上の利用可能な資源は、平成20年の45千haから10年後の平成30年には81千haまで増加します。また、マツ林（80千ha）や広葉樹林（259千ha）も平成20年現在で利用可能な森林面積が70%を超えており、年々その面積は増大しています。

このように、人工林が本格的な利用期を迎えるとともに、天然広葉樹林が相当に成熟するなど、資源として供給できる状況となっており、「植えて育てる」から「伐って使って再生する」時代へ移ろうとしています。

木材の需要は、中国などの経済発展による需要増大や東南アジア諸国での伐採制限などから世界的な需給構造に変化が見られ、外国産材の日本への輸入が減少し、国産材へのシフトが進んでいます。

本県においても、この需要に応えるため伐採される木材の生産量は平成20年度326千m³と近年増加傾向にあります。

豊かな自然、豊かな暮らし。農林中央金庫の願いです。

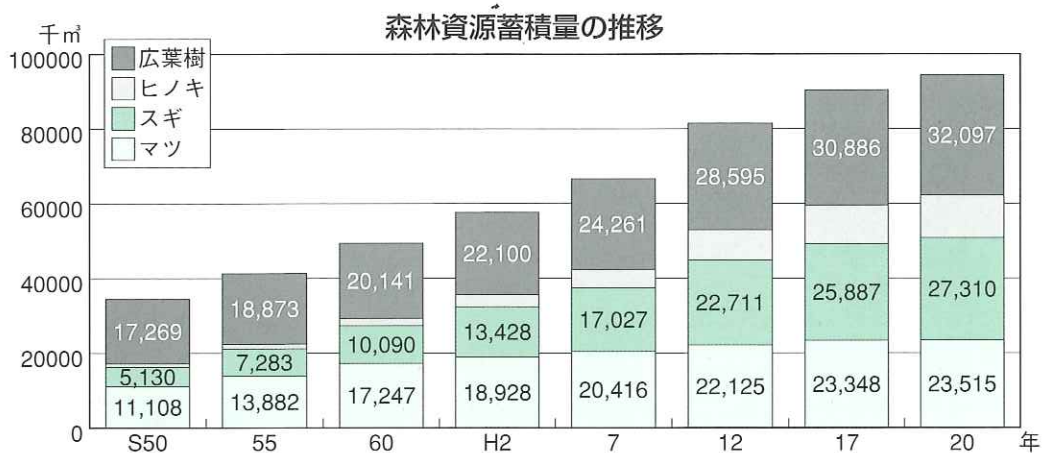
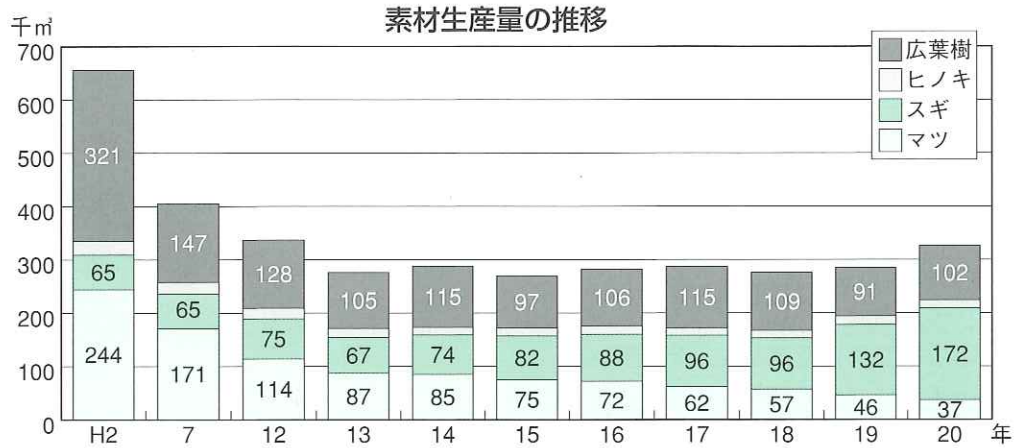
農林中央金庫
松江支店

松江市殿町111 松江センチュリービル4F TEL(0852) 21-4411

緑と水を育む豊かな森を明日の世代へ
一制度資金のご融資を通じて地元林業を応援します

JFC 日本政策金融公庫
松江支店 農林水産事業

〒690-0887 松江市殿町111番地(松江センチュリービル7階)
TEL:0852-26-1133 E-mail:matsue@afc.jfc.go.jp
FAX:0852-24-5334 HP:http://www.afc.jfc.go.jp/



しかし、ドイツの生産量は木々が一年間に成長する量の80%に対し、本県では年間生長量（平成20年度1,865千㎡）の17%に止まっています。

日本の森林荒廃は資源として利用されず、適切な整備が行われないことによって進むと林業白書でも指摘・危惧されています。

また、木材を伐採する事業体数も平成2年度の332社から平成20年度84社へと激減しています。このため、伐採する担い手の確保・育成が喫緊の課題となっています。

林業は、再生可能な資源として木材を継続的に供給する役割を果たすとともに、その適切な生産活動を通じた森林整備によって、国土の保全、水源のかん養、地球温暖化防止等の公益的機能の持続的な発揮に寄与しています。

これからの森林・林業・木材産業は、持続可能な森林経営への高まる要請に応えるため、地域にあまねく賦存する森林資源を有効活用し、成熟した資源を伐採・利用し、さらに植林・保育または天然力によって確実に再生する循環システムを構築することが重要です。

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。

カートカン(紙製飲料缶)
カートカンは
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞

3.9 GREENSTYLE
A-(1)-070039

●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

カートカンのサイクル

「植える」「育てる」のサイクル

国産材を30%以上使用した紙製飲料容器に活用

POKKA COFFEE

お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで

ポッカ コーポレーション
<http://www.pokka.co.jp/>

この春 林業で働く新社会人をサポート! ～新規林業就業者確保特別支援事業～

林業課 森林組合・担い手育成スタッフ

新聞・テレビ等の報道で皆さんもご存知のように、今春の新規卒業者の就職状況は極めて厳しいものでした。

島根県では、県内の雇用状況を少しでも改善するために、11月補正予算で様々な分野において雇用支援事業を予算措置しました。

林業においても、新規卒業者の林業就業と、採用する事業体の経営を支援するために「新規林業就業者確保特別支援事業」を創設しました。

■新しく林業で働く人を育てるためには・・・

- ◆新規林業就業者を一人前に育てるためには、森林・林業の基本的知識をはじめとして、苗木の取り扱い、植栽、下刈り、枝打ち等保育作業から、間伐、主伐等伐木作業、高性能林業機械の効率的な操作、生産性向上を目的とした効果的な作業路の開設など様々な知識や技術を習得させる必要があります。
- ◆技術を習得するには、研修機関が行う【集合研修】と職場で行う【OJT研修】の繰り返しが必要で最も有効な手法と考えられます。
- ◆事業体と林業労働力確保支援センターと県の3者が一体となって、林業に就業した新規卒業者への短期技術習得と、雇用する事業体の経営安定化を図っていきます。

※「OJT」…On-the-Job Trainingの略。職場の上司や先輩が部下や後輩に対し、具体的な仕事を通じて、仕事に必要な知識・技術などを、計画的・継続的に指導し、修得させることによって、全体的な業務処理能力や力量を育成する活動。

■事業の内容

(1) 対象者

平成22年3月に学校教育法に基づく中学校、特別支援学校中学部・高等部、高等学校、高等専門学校、短期大学、専修学校、大学を卒業若しくは大学院を修了した者又は知事が認めたその他の学校・機関を卒業若しくは修了した者。

(2) 事業実施

2カ年分の助成額を基金に積み立てる
積立先：(社)島根県林業公社(林業労働力確保支援センター)

(3) 事業内容

①現場OJT研修【予算額：16,920千円(2カ年)】

(1)の対象者を常雇用した認定事業体が行う現場OJT研修経費に対して助成

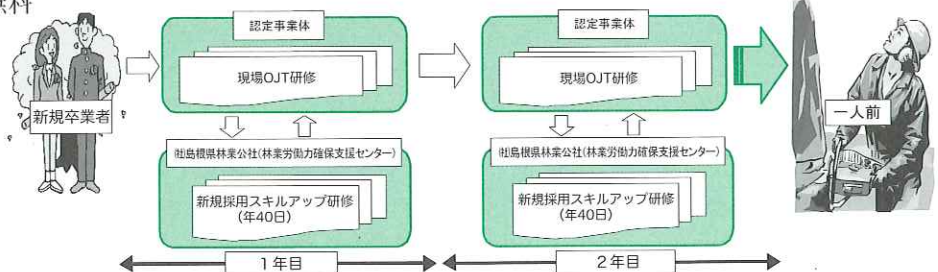
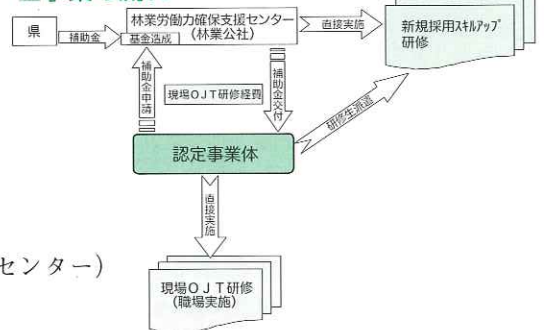
◆対象経費：研修業務管理費、講師謝金、機械等経費、資材費、機械修理費、指導費など

②新規採用スキルアップ研修【予算額：9,500千円(2カ年)】

(1)の対象者を集めて行う集合研修実施に係る経費

- ◆予定人数：10人
- ◆研修日数：40日/年…2週間(10日)×4回
- ◆受講料：無料

■事業の流れ



森林の中で働く人のお手伝いをします

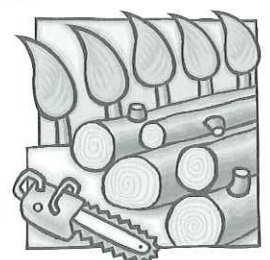
島林労確 |

検索

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(社団法人 島根県林業公社内)

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F) TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



ナラ枯れから森林を守る

森林整備課 森林育成・間伐グループ

■ナラ枯れとは

「紅葉の時期でないのに山が赤くなった。」このような声を多く聞くようになりました。これは「カシノナガキクイムシ」(通称「カシナガ」)という小さな虫が媒介するナラ菌による伝染病(通称「ナラ枯れ」とも呼ぶ)で、クヌギやコナラなどのナラ類が7月から9月までに急速に赤くなり葉をつけたまま枯死します。単木での被害が多いですが場所によっては集団で発生することもあります。

■島根県のナラ枯れ被害状況

昭和61年に益田市美都町で被害が認められ、その後県西部を中心に被害が拡大し、平成21年度には県東部の出雲市や松江市でも被害が確認されました。

■効果的な防除方法

○面的な伐採による森林(広葉樹)の若返り

カシノナガキクイムシは大きく太い木に好んで穿入することが研究によって明らかになっていることから、伐採により広葉樹を若返させることで被害を受けにくくすることができます。

被害木を含めた面的伐採により、チップ生産等の木材利用を図りながら同時に被害材も処理することから最も効果的な防除方法であると考えています。

○単木処理による予防と駆除

被害を受けないようにする、又は被害が広がらないように一本一本処理する研究が進められています。

□予防

樹幹をビニールシートなどで覆ったり、粘着材を吹き付けるなど物理的にカシナガが穿入出来ないようにする方法と、殺菌剤を注入することで樹木内に侵入したナラ菌を殺菌する方法があります。

□駆除

松くい虫の伐倒駆除と同じように、被害材を伐倒・集積し被覆シートを被せくん蒸剤で殺虫する方法と、右図の様に被害木を立木のまま地際から2メートルまでの樹幹にドリルで穴を開け、くん蒸剤を注入し、樹内へ薬剤を浸透させることで殺虫する方法があります。

カシナガは根元から2メートルまでの樹内に高密度に寄生するためこのような方法で効果を上げることが出来ます。

■地域で考えるナラ枯れ対策

「島根県ナラ枯れ対策連絡会議」及び「地域対策会議」の開催



平成20年度、市町村・国・県がナラ枯れ被害状況の把握体制、被害対策の検討、地域住民への周知・普及方法等を検討する会議として「島根県ナラ枯れ対策連絡会議」を開催しました。

ナラ枯れについて広く県民へ周知させること、またナラ枯れ情報の提供を受けるためにチラシを作成し配布しました。

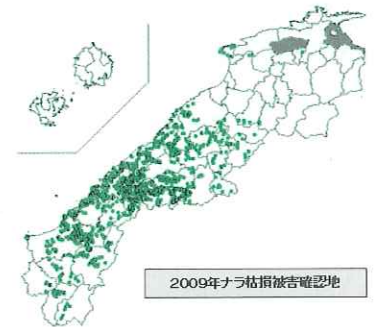
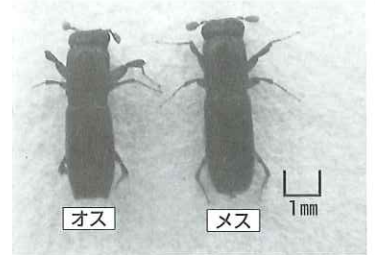
平成21年度には浜田地域で市・県・森林組合・素材生産業者による「地域対策会議」が開催され、被害に対する取り組み状況や、平成22年度の事業計画について話し合いが行われました。

また、被害木の有効な利用方法としてチップ原材料のほか「椎

茸用の原木」や菌床椎茸栽培用の「おが粉」としての利用について発表がありました。

平成22年度は更に多くの地域で対策会議が開催され、地域として“守る場所・守る方法”についてしっかり議論し、効果的な対策が施されることを期待します。

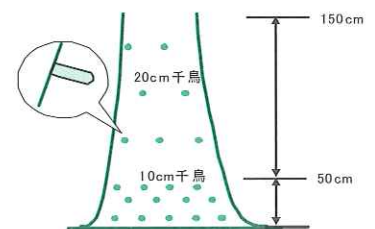
島根県では今後も地域の取組みを積極的に応援し、ナラ枯れ被害の終息が早期に実現できるよう努めます。



2009年ナラ枯れ被害確認地

市町村	H18	H19	H20	H21
県西部	1,376	2,283	3,022	4,111
県中部		30	287	2,795
県東部		3	3	130
島根県計	1,376	2,316	3,312	7,036

単位：本



自然との調和

松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤
ヤシマスミパインMC
マツグリーン液剤2
モリエート SC

松くい虫駆除薬剤

ヤシマ NCS
ちゅらシート
カシナガ予防薬剤
ケルスケット

松くい虫予防薬剤

グリーンガード・エイト

瞬間殺蜂スプレー

ハチノックL・S



ヤシマ産業株式会社 大阪営業所
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタルビル5F
TEL 06-6886-0241 FAX 06-6886-0242



県央地域における提案型集約化施業の取り組み

西部農林振興センター 県央事務所

■ 林業の循環システム実現のために

県では「木を伐って、使って、植える」林業の循環システムの実現を目指しています。そのためには、小規模・分散的で効率的な作業が困難な個々の森林所有者の山林を取りまとめ、森林施業を一体的に実施して、生産コストの低減を図り、木材生産による収益を森林所有者に還元する必要があります。このたび、県央地域でも森林組合と林業普及員が協力して、提案型集約化施業の取り組みを開始しました。



■ 提案型集約化施業の取り組み

提案型集約化施業とは、森林組合等の事業体から森林所有者に対して、森林の現況写真や必要な施業とその経費及び木材の販売額等の収支を明記した提案書を提示することにより、施業の集約化を推進する取り組みです。

平成21年度は、邑南町宇都井地内において初めて提案書を提示し、集約化の第1歩を踏み出しました。

提案型集約化施業実績

森林所有者数	10名
実施面積	19.90ha
木材販売材積	1,142m ³
所有者還元額	1,708千円

(町行造林5.33ha含む)

提案した金額よりも、精算した還元金額が多く、森林所有者の方に大変喜んでいただきました。

■ 今後について

森林組合等の事業体においては、将来に向けて安定した事業量を確保するとともに、適切に森林を整備していかなければなりません。また、人工林の高齢級化の進行に伴い、従来の「保育主体」の事業展開から、利用間伐等の「林産主体」の事業展開へ移行しつつあり、より一層集約化を進める必要性があります。

今回邑南町宇都井地内において初めて提案型集約化施業に取り組み、成果も工夫すべき点も数多くありました。今後は提案型集約化施業を事業体の主要事業として位置づけるとともに、事業量の拡大を図る必要があります。そのためにも、今回の取組を検証し、改善すべき点は改善し、次の事業地の取り組みに繋げていきたいと考えています。

邑智郡森林組合広報 (第53号) より

森林へ行こう! vol. 15

まくらやま おおひらやま はちじゅうざん 馬鞍山・大平山・八重山

●雲南市・松江市／標高：(馬鞍山)371.7m、
(大平山)410.3m、(八重山)407.0m

雲南市と松江市の境に位置する馬鞍山、大平山、八重山は、雲南市側から見ると3つ山が連なって見え、「幡屋三山」と呼ばれています。八重山は、出雲国風土記には「林垣峰」と呼ばれ、意宇郡（現松江市）から大原郡（現雲南市）への通り道のある場所として記述されています。

地元では、馬鞍山は丸倉山、八重山は八十山と記述され、ハイキングコースとして案内板も所々に設置されています。

馬鞍山登山口へは、雲南市大東町幡屋の幡屋公民館から宍道湖南部広域農道へ向かう市道の途中にある「丸倉山入口」と大きく書かれた看板を目印に向かいます。馬鞍山登山口から八重山山頂近くには林道も続いていますので、この林道を帰り道に使うこともできます。馬鞍山山頂へは登山口から30分ほどで到達します。この山頂からは北に宍道湖と島根半島、南に中国山地の山々が望



雲南市大東町幡屋から望む幡屋三山
左から馬鞍山、大平山、八重山



所々に設置されている案内板

めます。馬鞍山から大平山へは、東に向かって一度鞍部の沢に降りて再び登り、平坦な尾根の道を進みます。大平山山頂は三角点の標石があるだけで、見晴らしは良くありません。この標石からさらに東進して林道から登ったところが八重山山頂です。八重山山頂には地蔵の鎮座する小屋があり、広場もあって北東方向への見晴らしは良く、宍道湖北岸や鳥取県の大山などが見渡せます。（所要時間は馬鞍山登山口から八重山まで約1時間40分）

幡屋三山では、アカマツ林を守るために松くい虫防除の取り組みが続けられ、被害跡には植林も行われています。地元の人々の熱意によって守られている身近な山々です。
〔内藤暢文〕

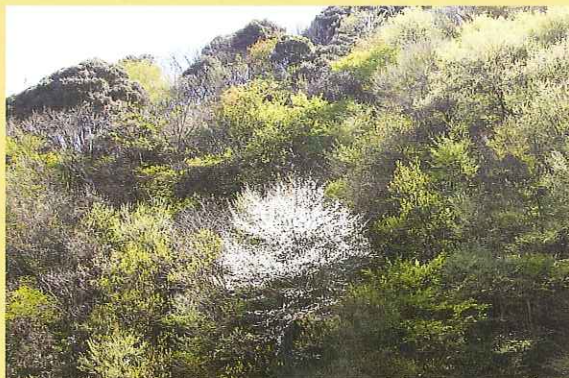
しまねの自然 シリーズ ⑬

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

■ カスミザクラ (霞桜／ケヤマザクラ) (バラ科)

カスミザクラは北海道、本州、四国、そして朝鮮、中国に分布していますが、四国では非常にまれです。落葉高木で高さ15～20m、直径30～50cmになります。葉の裏面は淡緑色で光沢があり、葉柄にはふつう開出毛がありますが、無毛のこともあります。

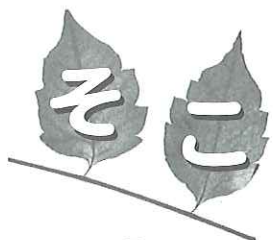
花は4～5月、葉の展開と同時に開花します。ヤマ



ザクラと同じ場所に生えることもありますが、花期はずっと遅くなります。

県内全域に分布していますが、ヤマザクラと混同されており、知らない人が多いようです。かくいう私も長らくカスミザクラを知らずにいましたが、元島根大学助教授の枚村先生から教えていただき、初めて知ったときの不思議な感動は忘れられません。

新緑真っ盛りの山で咲いているサクラを見かけたら、カスミザクラだと思ってください。近づいてよく見ると花柄や葉柄に毛が生えています。別名がケヤマザクラといわれる由縁です。しかし、花や葉の毛の有無や毛の多少、若芽や花の色、花の大きさなど変異幅も大きいようです。名の由来は花が霞のように見えるところからきています。霞のように咲くというサクラを見に、新緑の山へ出かけてみませんか。（津島辰雄）



『そこ』が知りたい シリーズ⑥

林業課 林業普及スタッフ

森林・林業をとりまく、'旬'な話題をシリーズでお届けします。

◆『林業普及ブログ』 ただいま情報発信中!! ◆

○自治体の情報発信の方法が変わった?!

県民の皆さまに様々な情報をお伝えすることは、行政にとって非常に大切な業務です。

各自治体ともに、広報誌を発行するだけでなく、ホームページを充実させて、行政情報の発信に取り組んでいますが、最近では、ホームページ上で新着情報を更新するだけでなく、『ブログ』や『ツイッター』と連動した取り組みも見られるようになりました。

例えば、秋田県では平成20年10月から、ブログ『秋田で元気に!』を開設し、県庁および地方機関の170人以上の職員が共同で記事を更新しています。

また、長野県庁の『長野県魅力発信ブログ』では10のブログメニューがあり、「衣・食・住」そして林業など、まさに長野県の魅力的な情報を発信しています。2つのブログはともに、行政にありがちな堅苦しい表現ではなく、とても読みやすく、見ていて楽しくなる内容になっています。

この他にも、青森県ではツイッターを活用した情報発信に取り組まれており、ツイッターのフォロワー（購読登録者）は2千人を超えています。

○島根県の取り組みは?

他県では積極的に取り組まれていますが、島根県はどのようなのでしょうか?

実は島根県でも平成17年8月からブログに取り組んでいるのです。県庁のどの部署かと言いますと、私たち『林業普及員』が日々の活動内容をブログで更新しています。

この森林・林業総合情報誌「しまねの森林」の最終ページにある「現地フラッシュ」をご覧ください。県庁林業課林業普及スタッフ、7地方機関の林業普及グループおよび県立農業大学校森林管理科の9つの機関の取り組みを紹介していますが、基本的には、各ブログの記事から選んで掲載しています。

＜機関名・ブログタイトル＞

- ・県庁林業課 : 「はいっ、こちら林業普及スタッフです!」
- ・東部農林振興センター : 「燃える林業普及員～林業復活に魂を注ぐ日々～」
- ・東部農林振興センター雲南事務所 : 「雲南地域の森林・林業のお知らせ」
- ・東部農林振興センター出雲事務所 : 「林業普及指導員REPORT」
- ・西部農林振興センター : 「浜田地域林業普及グループからのお知らせ」
- ・西部農林振興センター県央事務所 : 「山一木一人@育てる. 川本」
- ・西部農林振興センター益田事務所 : 「益田森林・林業普及情報」
- ・隠岐支庁農林局 : 「隠岐から発信! 森林・林業普及情報」
- ・県立農業大学校森林管理科 : 「農大森林情報」

○林業普及ブログの内容は?

林業普及ブログは各機関毎に特徴があり、「利用間伐の提案型施業研修会・県産木造住宅のPR・木材生産の取り組み・小中学生を対象とした森林教室・しいたけ講習会・植栽活動・水と緑の森づくりキャラクター『みーもくん』の活躍」など各地で取り組まれている普及活動を紹介しています。

9ブログのなかには、毎日500件以上のアクセスや、年間の閲覧者数が4万人を超えるブログもあるなど多くの方々にご覧いただいています。

平成20年度には、(社)全国林業改良普及協会の主催による林業関係広報コンクルのホームページ部門において、益田事務所のブログが奨励賞を受賞しています。

ブログ開設後4年を経て、日々、内容の向上に取り組んでいるところです。

最終ページ（「現地フラッシュ」）にアドレスが掲載されていますので、ぜひ、全てのブログをご覧ください。



みんなの森を守ろう!

山陰の森林・環境を守るうとするNPO法人やボランティア団体が結集しています。

森林を守ろう!

山陰ネットワーク会議

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

植物油 生分解性オイル YSバイオチェーンオイル

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号

●全国をネットする総合潤滑油メーカー

ヤナセ製油株式会社

本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933



の 研究

「家屋害虫」—乾燥した県産材を使って被害を回避—

中山間地域研究センター農林技術部 森林保護育成グループ

■はじめに

山林・苗畑・庭木などで発生する病害虫の鑑定と対策について、毎年100件以上の相談があります。この中には家の中で発生した昆虫、家屋害虫に関するものが毎年あります。

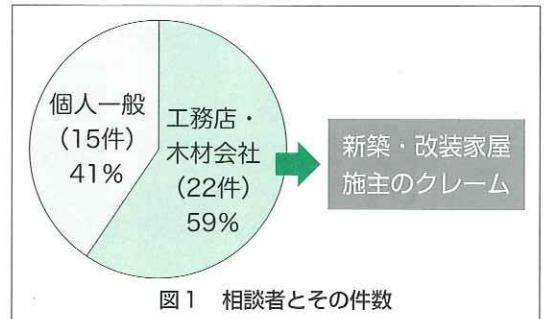
家屋害虫には、柱・壁板・木工家具などを食べて家屋を損傷させる食材性の昆虫や、木材は食べないけれど屋内や周辺環境で大量に発生する不快害虫と呼ばれる昆虫がいます。

■家屋害虫、県内での発生状況

2003～2010年に寄せられた食材性害虫と不快害虫の相談は37件ありました。相談の依頼経過をみますと、工務店等から、家の新築・リフォーム工事の完了・引き渡し後に、施主から「虫が出てきた」という苦情で相談を受けたものが多くありました(図1)。

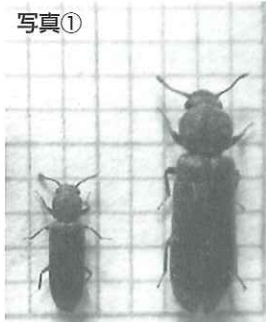
食材性の害虫で注目されたのは、輸入した木材由来の外来種が多くみられたことです。ラワン材など南洋材からヒラタキクイムシ、北米材からアメリカヒラタキクイムシ、中国からの輸入家具ではオナガシンクイムシと国際色豊かです(写真①～③)。

また、不快害虫には、チャタテムシ、ヒラタコクヌストといったカビを食べる昆虫が多くおりました(写真④)。木材に発生したカビを餌に大発生したと思われるが、気密性の高い昨今の家では十分に乾燥した木材が使われていないと、カビが発生しやすくなります。

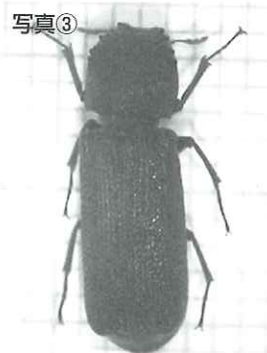
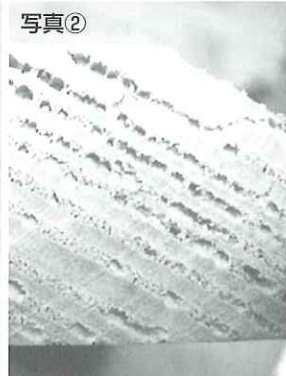


■今後の対策

虫が出たら殺虫剤—というのは健康的ではありません。虫が発生しにくい家造りをする必要があります。木材利用の観点から新築家屋でへんな虫を発生させないためには、十分乾燥させた国産材を多用することが効果的。もちろん使用する木は島根県産!



写真① アメリカヒラタキクイムシ①と木材の食害状況②



写真③ オナガシンクイムシ③



写真④ チャタテムシの一種④ (目盛は1mm)



豊かな緑 豊かな水をみんなで守る。

「緑の募金」は、大切な森林や緑を守り、育てることに役立っています。かけがえのない郷土の緑を守るため、ぜひご協力をお願いします。

(社)島根県緑化推進委員会 (特定公益増進法人)

松江市母衣町55 島根県林業会館内 TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

元気です！ 島根県民の森(飯石郡飯南町小田)
県民の森へ行こう!!

小学生からプロまでの森林・林業についての研修会の開催や、講習会等の場も提供しています。

中山間地域研究センター 県有林スタッフ
 TEL 0854-76-2302

5月～7月の県民の森のイベント情報

申込先：県民の森 TEL0854-76-3119

- ◆5月 9日(日) 山菜教室
- ◆5月16日(日) 大万木山サンカヨウ観察会(定員20名)
- ◆5月23日(日) 指谷イワカガミ観察会(定員20名)
- ◆6月 6日(日) 等検鏡縦走(定員20名)
- ◆6月27日(日) 毛無・鯛ノ巣山縦走(定員20名)
- ◆7月11日(日) 琴引き山縦走(新ルート定員20名)

忙しかった年度末、

一緒に山に入ってみましょう。



身近な自然に親しもう！ 島根県立ふるさと森林公園
 触れ合おう！ 松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間12回開催しています。

5月～7月の講座の御案内

- ◆5月16日(日) 第2回講座「新緑の草木でコケ玉をつくろう！」
 新緑の園内を散策し、特徴ある草木をコケ玉に付けて、里山の情緒を楽しみます。
 竹で飾り皿も作りましょう。
- ◆6月20日(日) 第3回講座「竹を楽しむ その1」
 竹で楽しむ昼食として、竹食器、竹筒での炊き込みご飯、竹オムレツづくり、試食します。
 また、各自が2段の竹灯明をつくり、みんなで点火して幻想的な空間を楽しみます。
- ◆7月4日(日) 第4回講座「間伐材と枝でフクロウ親子の壁掛をつくろう！」
 間伐の大切さについて学び、間伐材の輪切りと枝の輪切りで「フクロウ親子の壁掛」をつくります。
- ◇時 間：10:00～15:00
- ◇定 員：各回20名程度
- ◇参加料：300円 事前予約が必要です。
- ◇問い合わせ、申し込み先：ふるさと森林公園学習展示館
 Tel/Fax 0852-66-3586
 Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp

島根県の恵み豊かな自然、
 緑豊かな森林を撮ろう!!

2010「しまねの森林」フォトコンテスト

(森林・林業総合情報誌)

テーマ 「しまねの森林」

森林には、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止、渇水や洪水の緩和、保健・レクリエーション などの多面的な機能があります。身近な森林や山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、森に育まれている野鳥などの写真を御応募下さい。(スナップ写真大歓迎)

応募作品

一人何点でも応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真は不可、デジタルは写真は可)

写真サイズ

2Lサイズから4切ワイドまでとします。台紙貼り付けは不可です。デジタル写真の場合はA4サイズ、又はA3サイズでも可です。

応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。

応募締切

平成22年7月31日(土) 当日消印有効

応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
 島根県庁林業課林政企画グループ TEL0852-22-5158

表彰

- 最優秀賞 1点 (賞状・賞金5万円)
- 優秀賞 2点 (賞状・賞金2万円)
- 入選 3点 (賞状・図書カード5千円)
- 佳作 5点 (賞状・図書カード3千円)
- ※同一の応募者の方の重複しての受賞はありません。

審査

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。
 森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.21)平成22年10月号の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。
- ◆応募作品は原則として返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。入賞作品は返却しません。
- ◆入賞作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用します。
- ◆入賞作品の広報にあたっては、氏名を公表します。
- ◆応募用紙に記載された個人情報、入賞通知などの連絡にのみ使用し、その他の目的では一切使用しません。

主催／「しまねの森林」発行委員会

2010「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住 所 〒 _____

T E L _____ () _____

氏 名 _____ () 才

職業または学校名 _____

撮影場所 _____ 市 町 村 _____

撮影年月 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

作品タイトル _____

5月中旬発行予定 土木工事関係技術書

「島根県公共工事共通仕様書」

平成22年4月1日改訂版

上巻・下巻 2分冊 5,500円

島根県農林水産部・土木部受注工事に必携!

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご購入の上ご返送をお願いします。



ご注文・お問い合わせは

ハーベスト出版 [瀬谷印刷内]

TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889

URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

森林の緑を守り、緑を育てる

—主要販売品目—

- ◎林木苗畑 (除草剤、殺虫、殺菌剤)
- ◎松くい虫防除薬剤 (スミバインMC、林業用NCS)
- ◎林地除草剤 (フレノック粒剤、サイトロンフレノック微粒剤)
- ◎樹幹注入剤 (ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード)

山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322



木を DESIGN
Simple X Natural = Timeless Modern
Toei

上質な木の家

しあわせの家

Toeiの「しあわせの家」は
安心・安全な自然素材としまねの木

- 国産材の土台、柱、梁、桁(松、杉、桧)
(しまねの木70%以上使用)
- ぬくもりのある左官仕上げの珪藻土塗り壁
- 素足にやさしい杉無垢材のフローリング
- 自然素材[セルロースファイバー]を使った断熱工法
- 地震に強い軸組+耐力面材構造
- 熟練大工による手刻み加工

株式会社 藤栄工業

建設業知事許可(特)第2382号・宅地建物取引業知事免許第257号 一級建築士事務所知事登録第1955号
本社 松江市北田町22番13 TEL.0852-21-2055
斐川店 簸川郡斐川町直江町4624 TEL.0853-73-8080

「Toei」のホームページ

藤栄工業

検索

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険 に入りませんか



雪害

大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



火災

山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

サンケイ化学の松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミバイン®MC

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

松枯れ防止樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社 大阪営業所
大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

新発売 散布用薬剤

モリエート®SC

伐倒木くん蒸用生分解シート

ピオフィレックス®

マツノマダラカミキリ成虫誘引剤

マダラコール®

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テンレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコロシ** 液剤
1株一ワンブッシュ 経済的

有限会社 野津善助商店

本社 八束郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 椎名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222(代)

営業所 松江、益田、鳥取、三次、岡山



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター 三次支所

広島県三次市島敷町916-2 (三次地方卸売市場内)
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

現地フラッシュ

農大だより

林業普及
レポート

広域

島根県林業研究グループ自主研修
～座学(作業路・チェーンソー目立て)
および現地研修を実施～

- 日時:平成22年2月20日(土)、21日(日)
- 場所:出雲市内



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

松江市産材の販売会が
開催されました

- 日時:平成22年3月1日(月)
- 場所:松江市上本庄町



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

雲南

島根県指導林家認定
響 繁則氏

- 日時:平成22年3月18日(木)
- 場所:雲南市木次町
雲南合庁



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

卒業するときには
たくさん生えますように!
(南中学校1年生椎茸植菌)

- 日時:平成22年3月18日(木)
- 場所:出雲市朝山町
市立南中学校



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

チェーンソー
カービング研修会

- 日時:平成22年1月30日(土)、31日(日)
- 場所:浜田市金城町



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

「みーも君クリアファイル
贈呈」と森林教室開催!

- 日時:平成22年3月11日(木)
- 場所:邑南町矢上
町立矢上小学校



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

安田地区森づくりの会、安田小学校
による海岸のマツ植栽活動

- 日時:平成22年3月8日(月)
- 場所:益田市遠田町



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

「隠岐(しま)の
木まつり」開催

- 日時:平成22年3月14日(日)
- 場所:隠岐の島町



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農大

林業を担うフレッシュマンの活躍に期待
島根県立農業大学校 卒業証書授与式

- 日時:平成22年3月12日(金)
- 場所:大田市波根町
島根県立農業大学校



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>